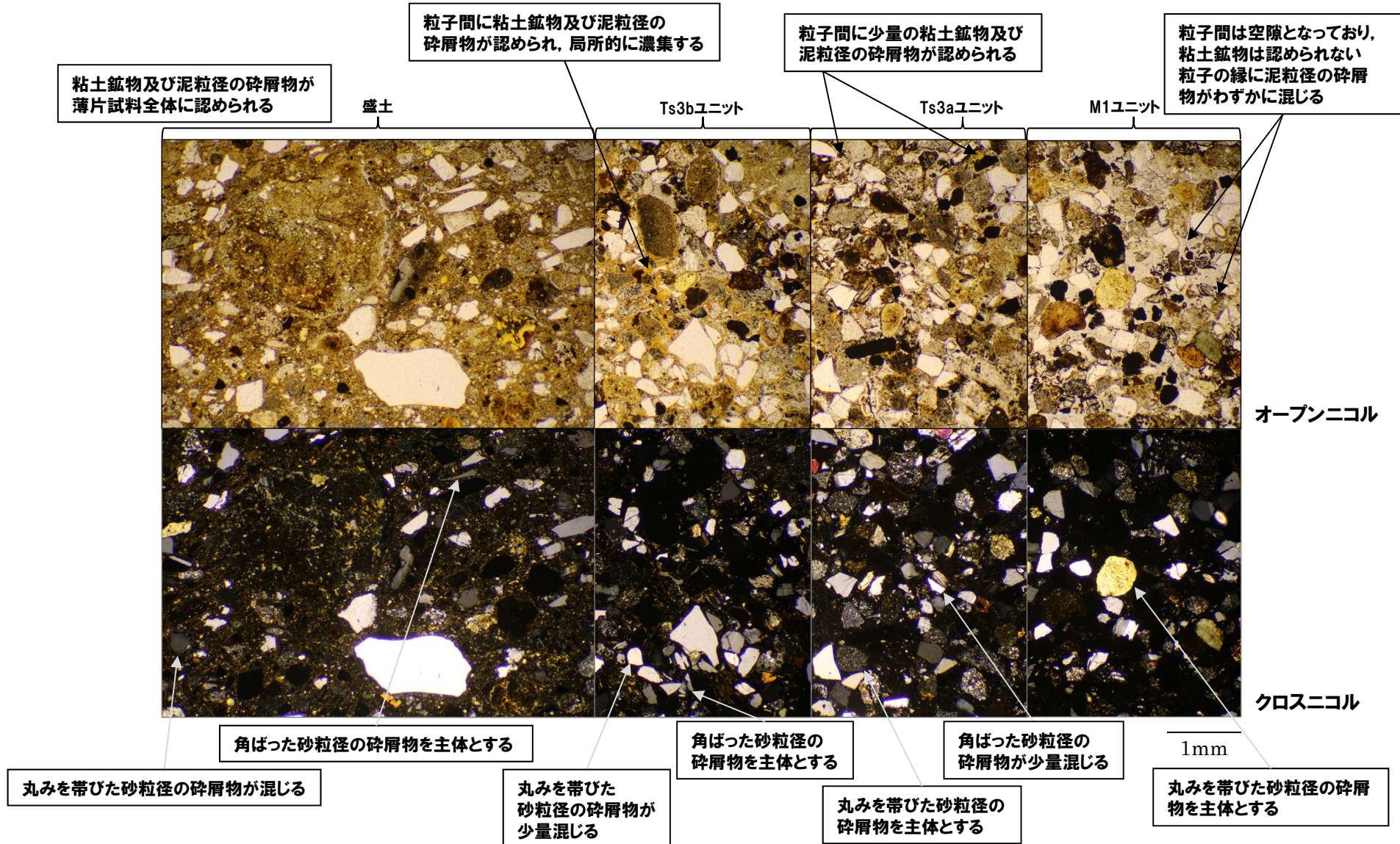


(1)地層区分及びユニット区分

③-2 各種観察・分析・測定結果-薄片観察(3/3)-

一部修正(R2/8/7審査会合)



各堆積物及び盛土の特徴の一例 (SKB-TW-1-1~4)

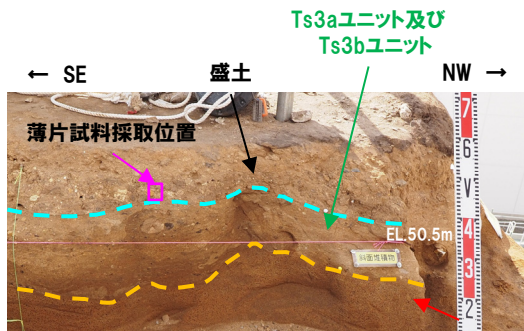
(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-1(1/2)-

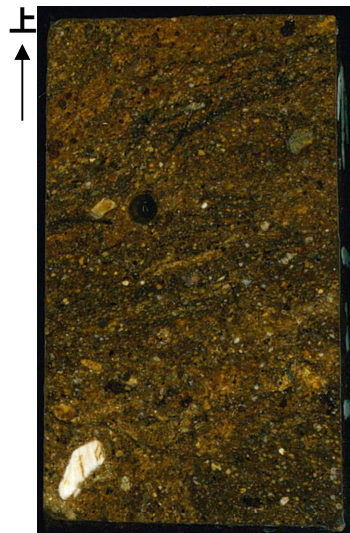
一部修正(R2/8/7審査会合)

【SKB-TW-1-1(盛土)】

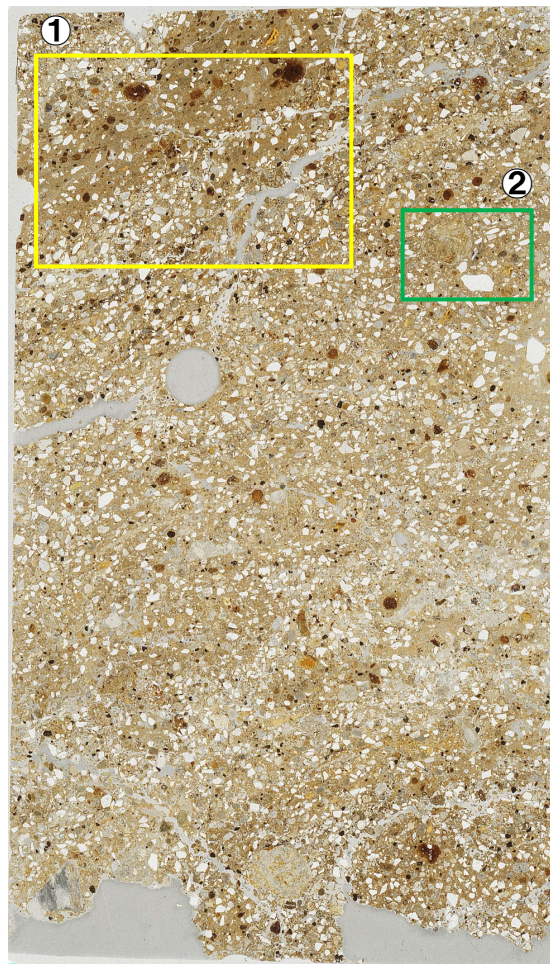
- 黄褐色を呈する粘土鉱物及び泥粒径の碎屑物が卓越して多い箇所が認められ、内部及び周辺の砂粒径の碎屑物は定向配列している(拡大写真①)ことから、盛土敷均しの影響を受けているものと考えられる。
- A部及びその周辺部(拡大写真②)のように、砂粒径の碎屑物の量及び粒径の異なる箇所が認められ、粒子の形状及び粒径等が変化に富み、不均質な性状を示す。



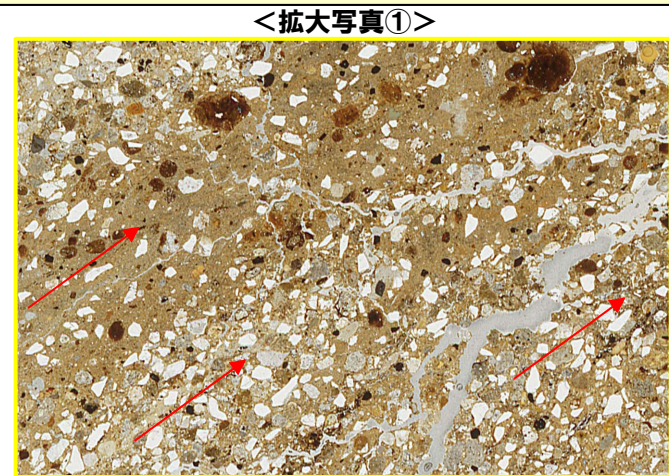
側溝設置跡(海側壁面) 薄片試料採取位置



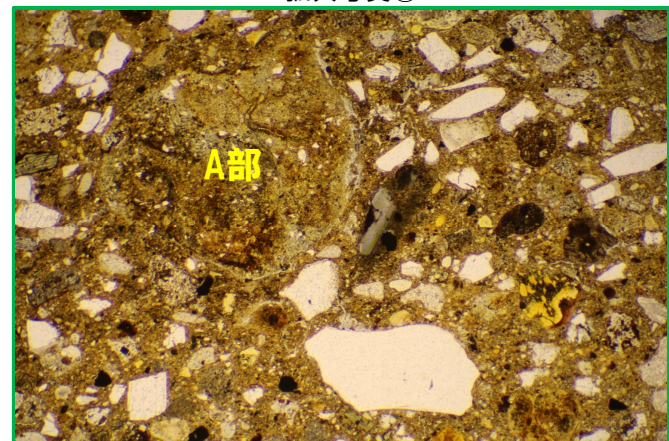
10mm
研磨片写真(左右反転)



オープンニコル 10mm



オープンニコル <拡大写真①> 2mm

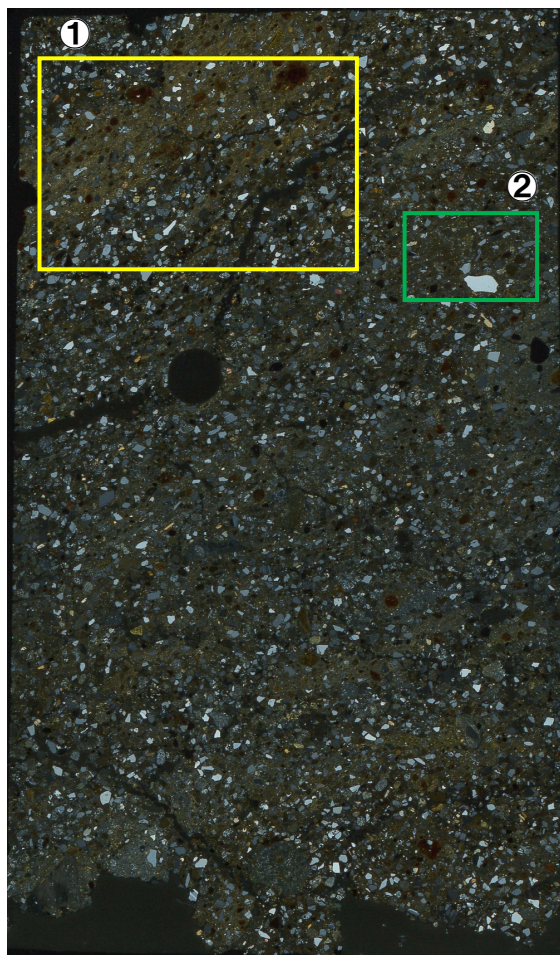


オープンニコル 1mm

(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-1 (2/2) -

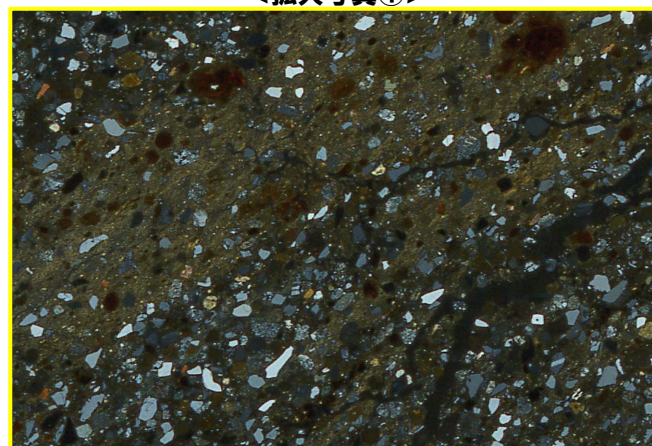
再掲 (R2/8/7審査会合)



クロスニコル

10mm

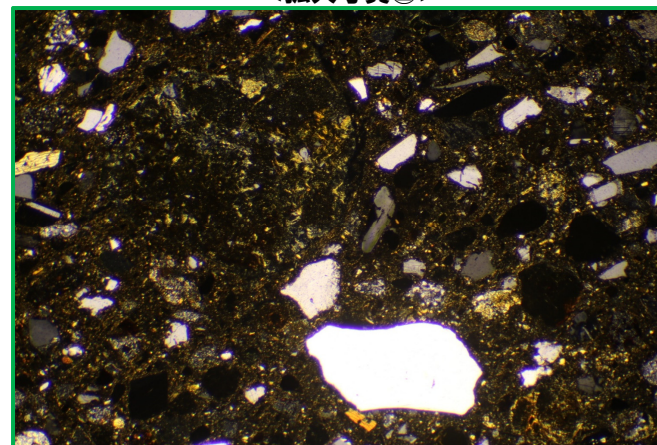
<拡大写真①>



クロスニコル

2mm

<拡大写真②>



クロスニコル

1mm

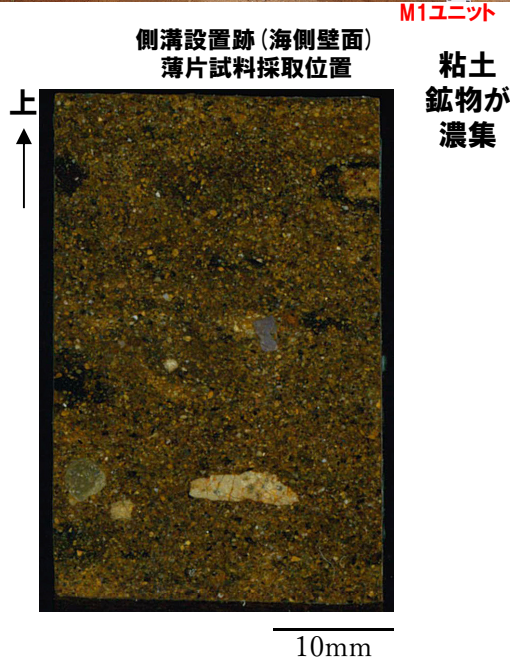
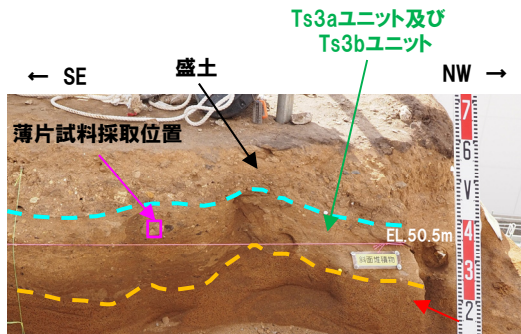
(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-2(1/2)-

一部修正(R2/8/7審査会合)

【SKB-TW-1-2(Ts3bユニット)】

- 角ばった砂粒径の碎屑物を主体とし、丸みを帯びた砂粒径の碎屑物が少量混じる。粒子間に粘土鉱物及び泥粒径の碎屑物が認められ(拡大写真①)、局所的に濃集する(拡大写真②)。
- 旧海食崖を形成する基盤岩である火山礫凝灰岩由来の細礫サイズの亜角～亜円礫が認められる。



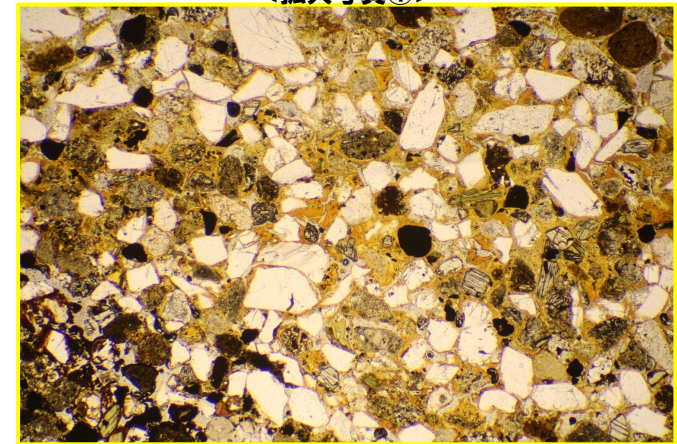
研磨片写真(左右反転)



オープンニコル

10mm

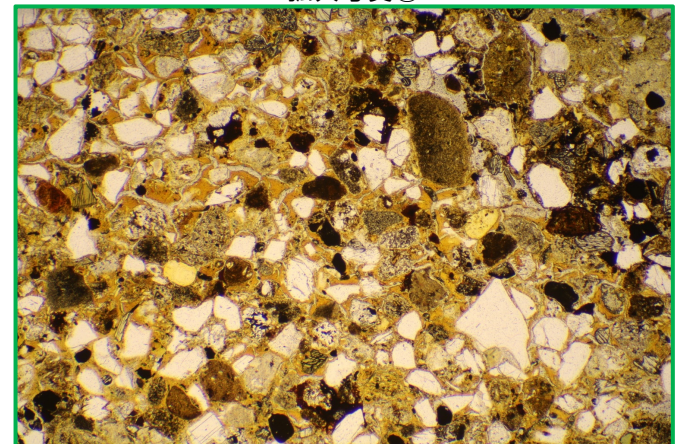
<拡大写真①>



オープンニコル

1mm

<拡大写真②>



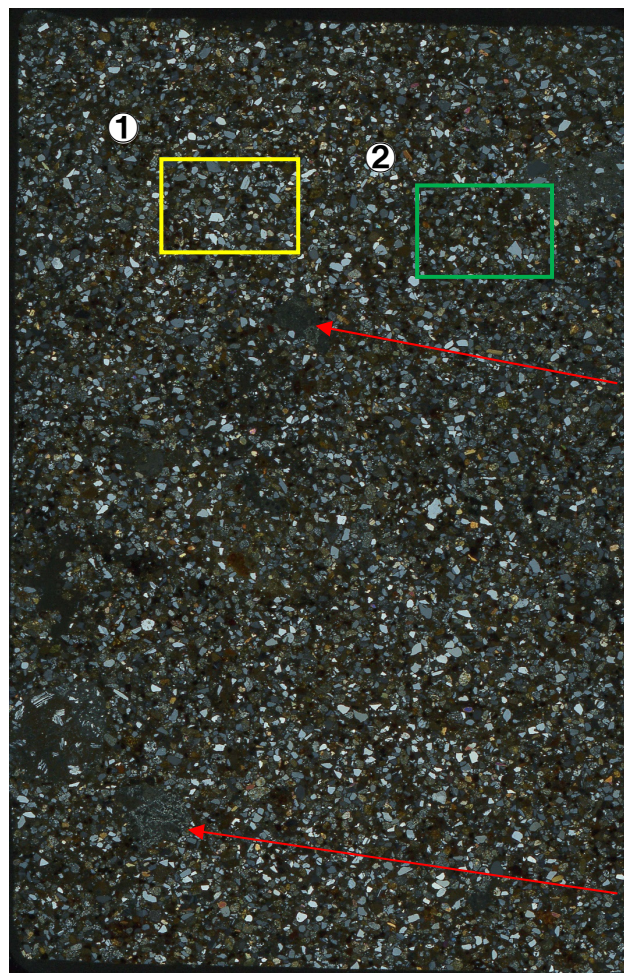
オープンニコル

1mm

(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-2 (2/2) -

再掲 (R2/8/7審査会合)



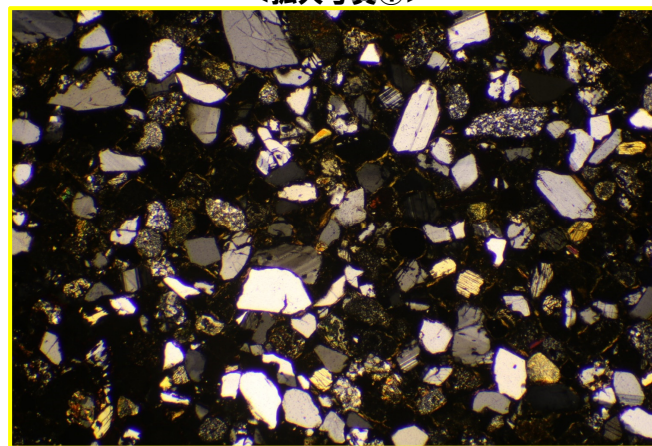
クロスニ科尔

10mm

火山礫
凝灰岩礫

火山礫
凝灰岩礫

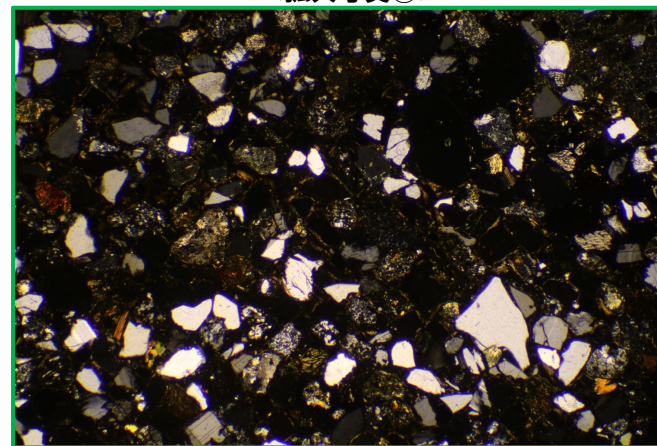
<拡大写真①>



クロスニ科尔

1mm

<拡大写真②>



クロスニ科尔

1mm

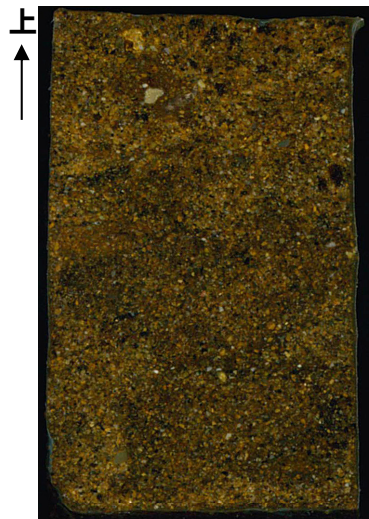
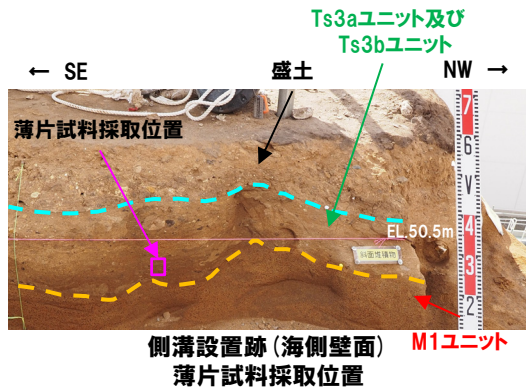
(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-3(1/2) -

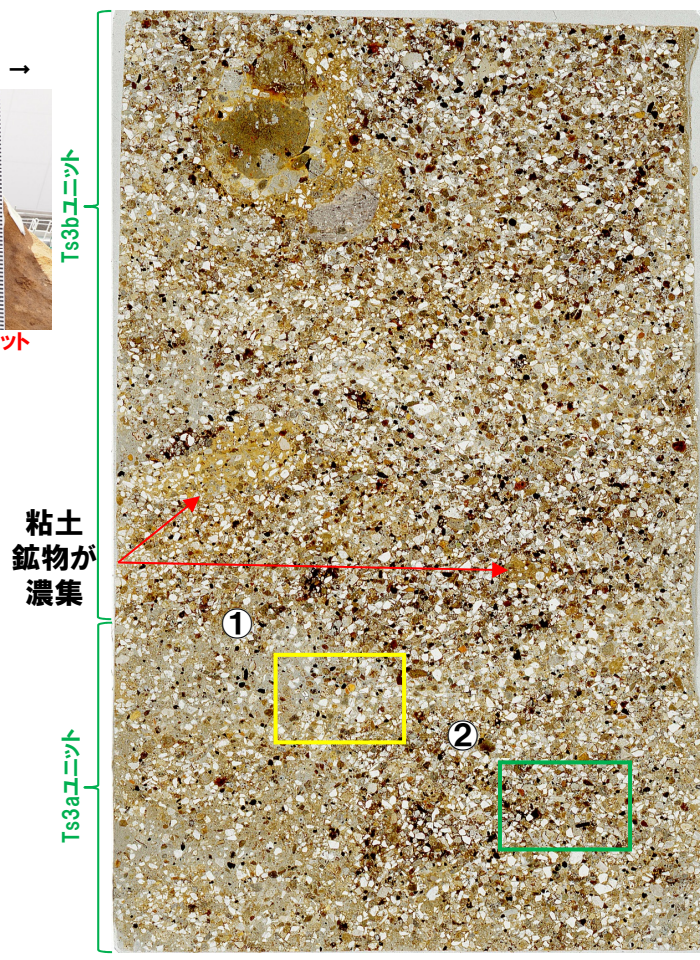
一部修正 (R2/8/7審査会合)

【SKB-TW-1-3 (Ts3bユニット及びTs3aユニット)】

- Ts3bユニットは、旧海食崖を形成する基盤岩である火山礫凝灰岩由来の中礫サイズの亜円礫が認められ、粘土鉱物が局所的に濃集する箇所が認められる。また角ばった砂粒径の碎屑物を主体とし、丸みを帯びた砂粒径の碎屑物が少量混じる。
- Ts3aユニットは、丸みを帯びた砂粒径の碎屑物を主体とし、角ばった砂粒径の碎屑物が少量混じる(拡大写真①及び②)。粒子間に少量の泥粒径の碎屑物及び粘土鉱物が認められる。



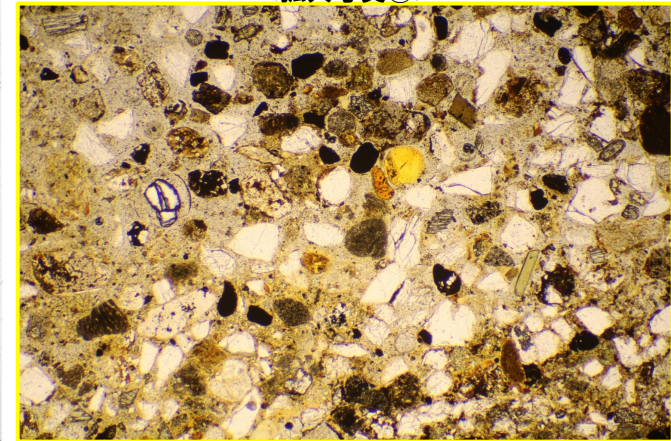
研磨片写真(左右反転)



オープンニコル

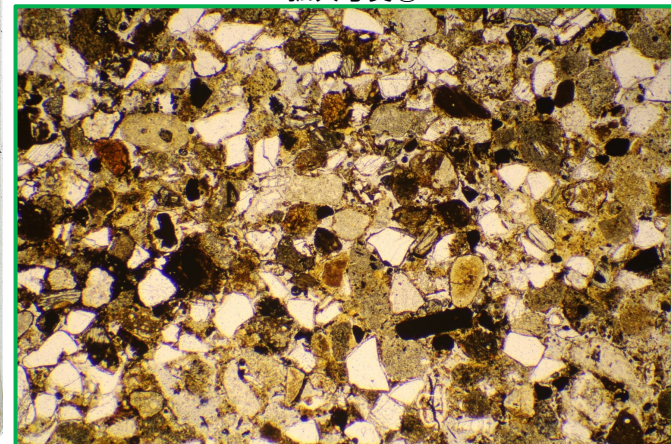
10mm

<拡大写真①>



オープンニコル

<拡大写真②>



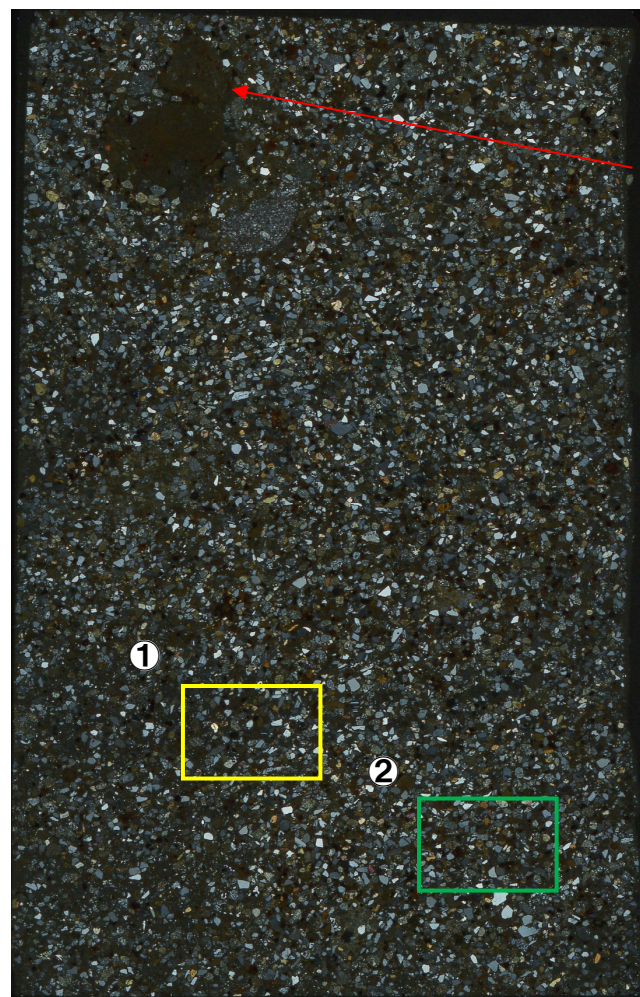
オープンニコル

1mm

(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-3 (2/2) -

再掲 (R2/8/7審査会合)

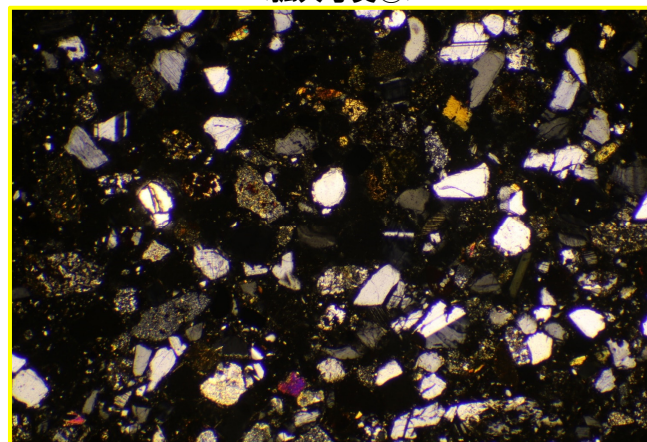


火山礫
凝灰岩礫

クロスニ科尔

10mm

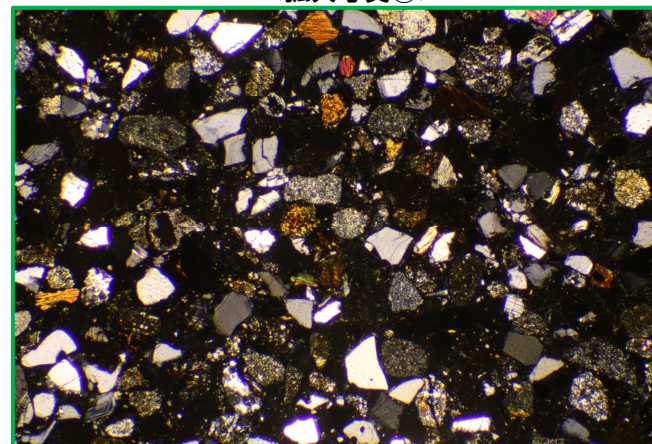
<拡大写真①>



クロスニ科尔

1mm

<拡大写真②>



クロスニ科尔

1mm

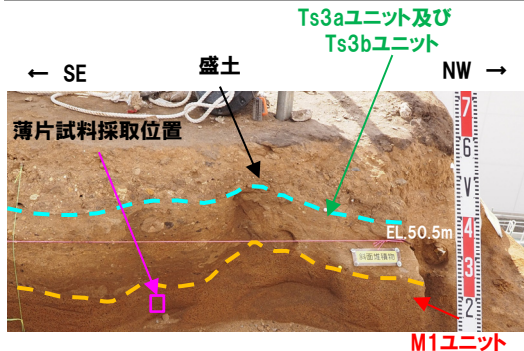
(1)地層区分及びユニット区分

③-2 薄片観察-SKB-TW-1-4(1/2)-

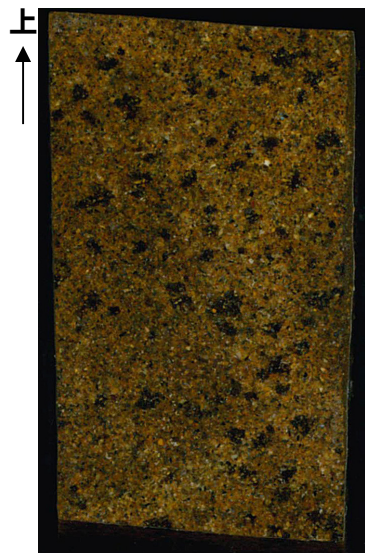
一部修正(R2/8/7審査会合)

【SKB-TW-1-4(M1ユニット)】

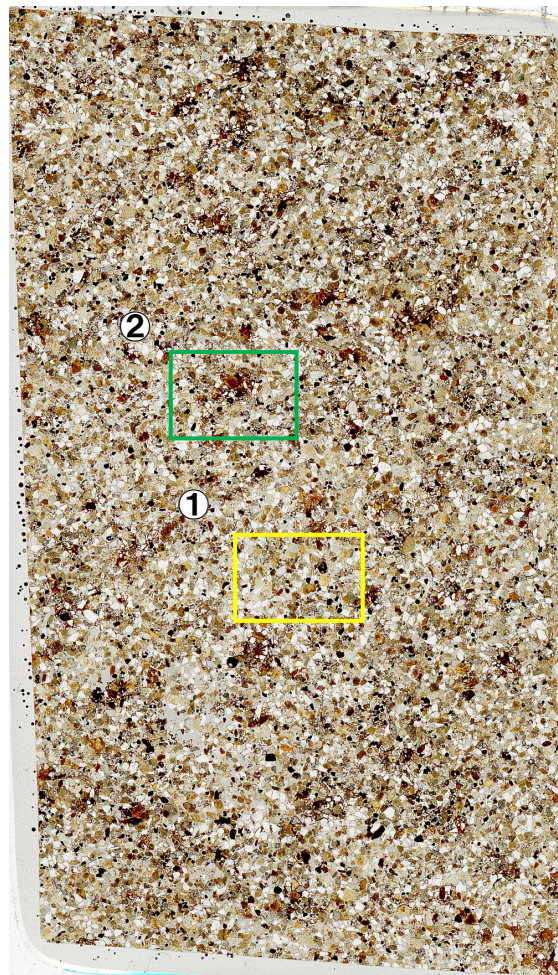
- 丸みを帯びた砂粒径の碎屑物を主体とし、粒子の縁に泥粒径の碎屑物がわずかに認められるが、粒子間は空隙となっており粘土鉱物は認められない(拡大写真①)。
- 粒子の縁及び粒子間に酸化鉄の沈着(拡大写真②)が認められる。



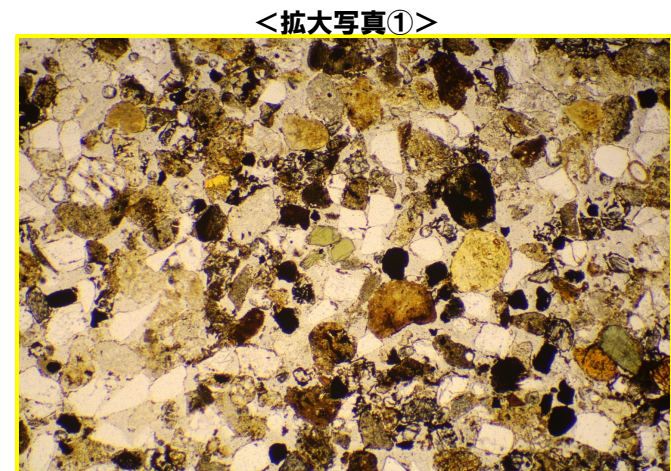
側溝設置跡(海側壁面)
薄片試料採取位置



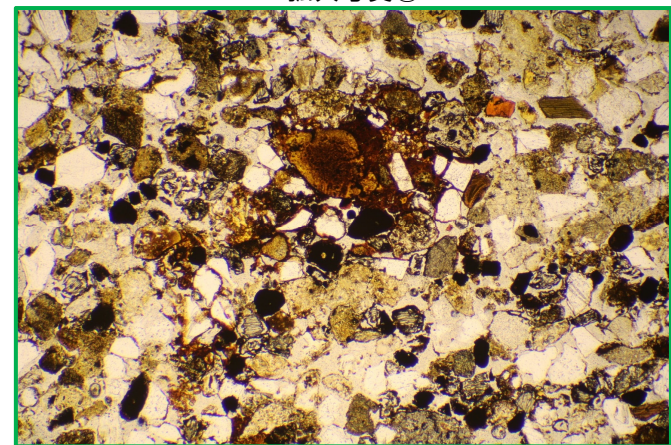
10mm
研磨片写真(左右反転)



オープンニコル 10mm



オープンニコル <拡大写真①> 1mm



オープンニコル <拡大写真②> 1mm